

大学院ゼミについて

I. 私の研究分野である**数理統計学で修士論文を書くには、**

1. 一橋大学の学部の「線形代数 I、II」、「微分積分 I、II」程度の内容の講義を履修し、きちんと理解していること
2. 一橋大学の経済学部の「統計学 I・II」程度の内容の講義を履修し、きちんと理解していること
3. 統計用のプログラム言語の R を使ってシミュレーションができること

が必要です。M1 になった時点ですべてを身に着けているのが理想です。それは無理でも、最低でもそのうち二つは身につけていないと、数理統計学で修士論文を作成し、大学院で勉強、研究したことを生かした職を見つけるのには、大変な努力が必要です。そもそも M1 時点で大学院用のテキストを読むことができません。とくに 1 については、それだけでも 1 年かかる場合があります。

1 から 3 について、成績表等で確認できない場合には、口頭試問等で確認する場合があります。

II. 理論は無理でも、**データ解析とシミュレーションで修士論文を書く**ことも不可能ではないので、計算機、プログラミングの好きな方は、ご相談ください。

III. **理科系学部出身者を歓迎します**。統計学、計量経済学、計量ファイナンス、数理ファイナンス関係の科目のみを履修して修士課程を修了することは可能です。

IV. **研究生は受け入れません**。制度的に不可能です。ゼミでの指導をご希望の方は、大学院入試を受験、合格してください。

ゼミ履修希望者は、とりあえずでよいので早めの連絡をお願いします。面談をします。